

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：2023年3月30日

事業所名 ハートアイランド上板橋

保護者等数(児童数)

回収数 2

割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	50%	50%				定められた規定の職員数、資格者の配置はもちろん、安全面等を考慮して手厚い配置ができるようシフトを調整しております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%					
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100%					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	50%	50%				支援計画作成時に設定した課題にアプローチできる内容のプログラムを提供しておりますが、保護者様へのフィードバックが上手くできていない部分がありますので、情報共有の方法や各職員の情報共有スキルの向上により、改善してまいります。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	100%					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			50%	50%		保育園や幼稚園などとの交流はございません。公園にお出かけに行った際に、遊具の順番待ち等で関わる機会がございます。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100%					

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか			50%	50%		ご相談いただいたご家庭に対して全職員も混じえてお話の場を設けて、ご家庭や放デイ、学校などと足並みを揃えて対応できるように情報共有をしたり、放デイや家庭での情報共有を行う中でご家族様の児童様との向き合い方について助言を行っております。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか			50%	50%		定期的に面談を行い計画の作成を行い、その際に児童様の様子や変化をお伝えしておりますが、その他にも送迎の時にしっかり情報共有できる時間を確保したりいつでも相談しやすい関係性を築いていけるよう精進してまいります。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	50%		50%			定期的に面談を行い計画の作成を行い、その際に児童様の様子や変化をお伝えしておりますが、その他にも送迎の時にしっかり情報共有できる時間を確保したりいつでも相談しやすい関係性を築いていけるよう精進してまいります。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			50%	50%		保護者会や保護者同伴のイベントを通じて保護者様同士の繋がりを作る機会をニーズがあるようであれば設けていこうと考えております。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	50%	50%				今後、児童発達支援のプログラムの中で保護者様へ取り組み内容と児童様の様子をよりしっかりとフィードバックできるように改善を計ってまいります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	50%			50%		定期的に広報誌を作成しご家族様にイベントの状況や、次月のイベントのお知らせ、今後の取り組みについてなど発信してまいります。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	100%					
	非常時等の	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	100%				

の 対 応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%					
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%					
満 足 度	23	事業所の支援に満足しているか	50%	50%				今後ご家族様の満足度を上げるためにも支援の質と、情報共有する機会の確保に力を入れてまいります。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2

児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇

保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。